

令和2年度入域料收受結果について

1. 收受内容

○期間：令和2年7月1日～10月31日（123日間）

○手法：笹ヶ峰登山口：土日祝 AM5:00～AM10:00 収受員（通常時1名、繁忙期2名）38日間
平日及び土日祝の上記の時間以外 協力金箱

燕登山口：常時協力金箱で対応

2. 協力額

（単位：円）

	7月	8月	9月	10月	合計	前年	前年比
笹ヶ峰登山口	310,493	1,247,546	1,013,658	788,752	3,360,449	3,259,190	103.1%
新赤倉登山口	—	—	—	—	—	302,709	—
燕温泉登山口	45,583	245,577	214,458	108,056	613,674	144,140	425.7%
合計	356,076	1,493,123	1,228,116	896,808	3,974,123	3,706,039	107.2%

※妙高高原スカイケーブルが営業しなかったため、新赤倉登山口は収受していない。

3. 協力率

80.3%（協力者4,122人／登山者5,133人）

※笹ヶ峰登山口において収受員を配置した場合の協力率

4. 決算（見込）

収入：3,974,123円

支出：1,438,423円

【内訳】416,054円（賃金等）、595,012円（協力者記念品）、427,357円（運営備品等）

収入3,974,123円 - 支出1,438,423円 =

次年度事業充当 2,535,700円（前年度1,879,669円 前年比135%）

5. その他

次年度充当事業については、入域料部会で検討する。